

1人1台端末の活用による実践事例

学校名		岡山県立高梁高等学校			
実践者等		庄原 菜穂	実践日	令和6年12月17日	
実践場面 <small>(教科・科目(単元名)、学校行事等)</small>		家庭・家庭基礎(経済的に自立する) 授業内にて実施			
対象生徒(学年等)		1年次普通科			
育成を目指す資質・能力		<input type="checkbox"/> 知識・技能(技術) <input checked="" type="checkbox"/> 思考力・判断力・表現力等 <input type="checkbox"/> 学びに向かう力・人間性等			
分類	授業中	<input checked="" type="checkbox"/> クラウドやアプリの活用 <input type="checkbox"/> デジタルデータの保存 <input type="checkbox"/> 思考やデータの可視化 <input type="checkbox"/> データの共有や共同編集 <input checked="" type="checkbox"/> 対話を充実させる活用 <input checked="" type="checkbox"/> 思考を促す活用 <input type="checkbox"/> 表現を充実させる活用 <input type="checkbox"/> 課題のやり取りと評価の支援 <input checked="" type="checkbox"/> 効率化や省力化 <input type="checkbox"/> その他()			
		家庭学習	<input type="checkbox"/> 振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 探究 <input type="checkbox"/> 反転学習 <input type="checkbox"/> 補習・定着		
		実践の内容			
		<p>【授業】 家庭・家庭基礎の「経済的に自立する」において、人生にかかる金額を計算し、長期的な経済計画を立てさせるために、ChatGPTを活用した。</p> <p>【展開】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ワークシートにライフイベントにかかる平均的な金額を予想させ、記入させる。 ② ワークシートに「現在お金をかけているもの」、「今後お金をかけたいもの」、「今後節約したいもの」をランキング形式で記入させ、人生において譲れない条件と、妥協できる条件を考える。 ③ 居住地や結婚、子どもの有無・進学先などを決めさせ、ChatGPTに質問し、自分の人生でどのくらいの金額が必要になるかを知る。 ④ ②で決めた譲れない条件、妥協できる条件を追い質問する。また、子どもや自分の習い事、趣味、車やマイホームの所有など、具体的に思い描いている人生の内容を質問し、より理想の人生に必要な金額になるようにする。 ⑤ ④の理想の人生を実現するためにはどのくらいの月収があればいいのかを質問し、その金額をワークシートに記入させる。また、将来就きたい仕事の平均月収とどのくらいの差があるかを計算させる。 			
					
<p>【本時と家庭学習との連動】 (本時前) 特になし。</p> <p>(本時後) ワークシートに「項目で印象に残った項目や内容」、「公立と私立・地方と都市部の金銭的な違い」、「これからどのような準備をしたらよいか」という質問内容に答えさせる。</p>					